



# 就業力 育成

社会人生活に役立つ  
力を身につけよう！

# 特別教育プログラム



申込期間 | 4.1<sup>⑤</sup> ▶ 5.16<sup>⑥</sup>

平成28年度入学生対象

履修生  
募集集中

# 就業力育成特別教育プログラムとは

「就業力育成特別教育プログラム」（以下「プログラム」という。）は、社会的・職業的自立のために求められる力について、正課教育・正課外教育の双方を通じて身につけていくことを目的として導入された「ダブルスパイラル型能力育成システム」による島根大学独自の教育プログラムです。

## ●社会人として必要な七つの力（就業力）を身につけよう！

本プログラムでは、就業力を「キャリアデザイン力」「リフレクシオン力」「コミュニケーション力」「チームワーク力」「プレゼンテーション力」「外国語運用力」「地域貢献力」の7つの力として定義しています。

本プログラムは、これらの就業力を修得するために教養育成科目を中心としてつくられた、1年生からのプログラムです。プログラムには修了要件があり、所定の単位を取得することに加えて、正課外教育への取組が求められます。

※プログラムの対象科目には、シラバスのその他欄に「この授業は「就業力育成特別教育プログラム」の履修科目として位置づけられています。」と表示されています。

### 7つの「就業力」

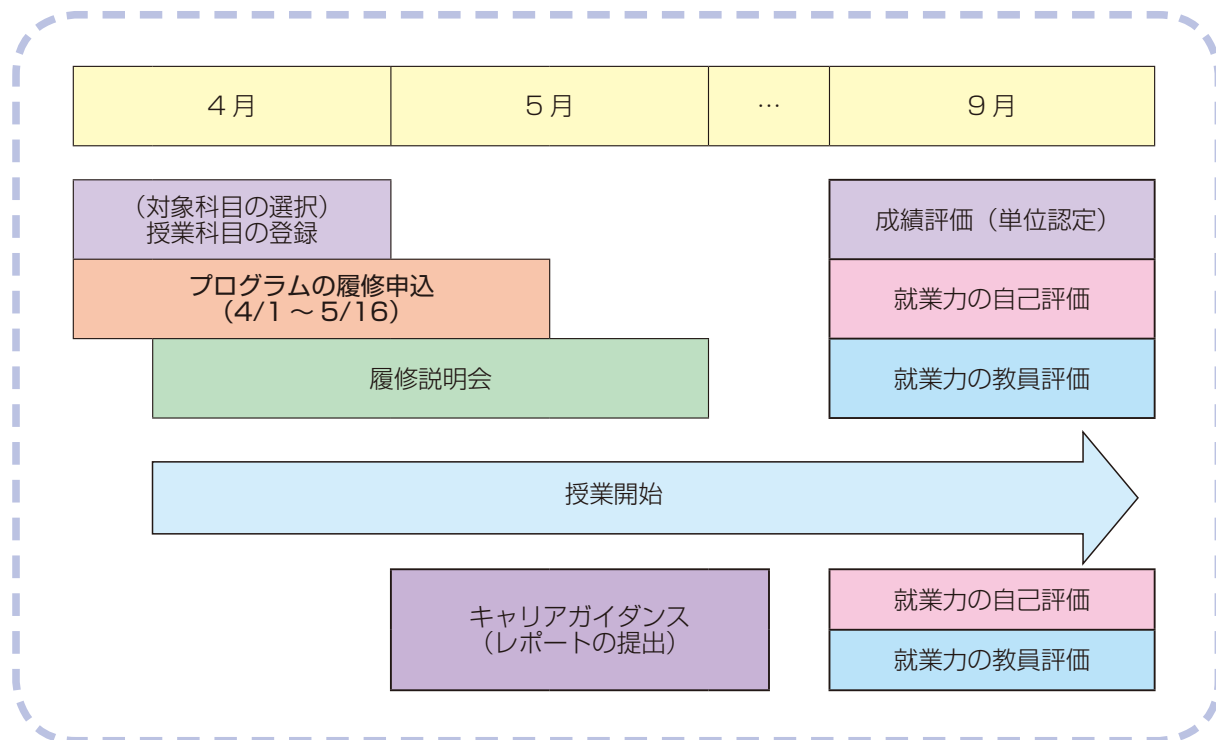
キャリアデザイン力	将来の生き方や進路・就職に対して、自分に必要な知識や情報を多様な媒体で獲得し、分析・活用する力
リフレクシオン力	社会問題や関心のあるテーマについて批判的・創造的に考えたり、自分の言動について深く考えたりする力
コミュニケーション力	他者の意見を丁寧に聴き、言語的・非言語的な手段を用いて伝達し、豊かな人間関係を築く力
チームワーク力	集団で物事に取り組む際に、メンバーの立場や意見に配慮しつつ、全体がうまく進むように自らが率先して働きかける力
プレゼンテーション力	自分の意見や主張を「文字・図表」や「口頭」など多様な方法を用いて表現する力
外国語運用力	国際的な視点を養い、自分の意見や主張を外国語によって適切に伝えるとともに、相手と意見交換を行う力
地域貢献力	中山間地など地域固有の課題を的確に理解し、その解決に向けて提案する力

## ◆ プログラムの履修手続きについて

履修申込みは、1年生の前期(4/1～5/16)までに以下のいずれかの方法で手続きをしてください。

1. 履修申込書をキャリアセンター（学生支援センター 1F）に提出する。
2. 本プログラムのホームページ（<http://syugyo-s.jn.shimane-u.ac.jp/>）から申し込む。

## ◆ 履修の流れ（1年前期）



注1：プログラムの詳細は、オリエンテーションや履修説明会でも説明します。

注2：履修中は、希望に応じて、キャリアセンターで面談することができます。

# 【キャリア総合力育成コース】

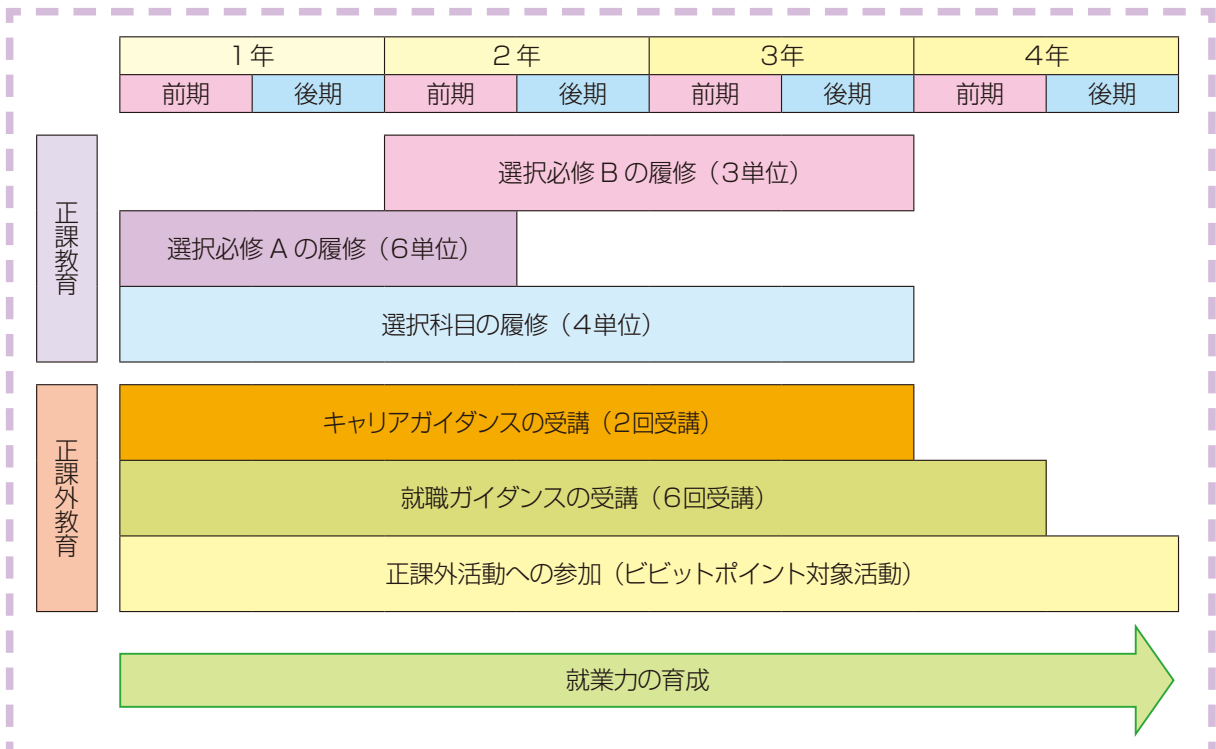
「キャリア総合力育成コース」では、社会人生活に役立つ汎用的な力を身につけることを目的としています。キャリア形成に加えて、グローバルマインドや地域貢献マインドについても醸成することができます。履修生自らが選択することにより自らの「就業力」を育成します。

## ▶ 修了要件

下記に定める通り、所定の科目の履修と、正課外教育への参加が必要です。

授業科目（13単位）	正課外教育（ガイダンス／ビビットポイント）
<ul style="list-style-type: none"> <li>●選択必修科目 A（6単位） 別表に定める科目から3科目を選択</li> <li>●選択必修科目 B（3単位） 「就業体験」（インターンシップ）1単位、 「ビジネスマネジメント」2単位、 又は「中山間地域フィールド演習」3単位 のいずれかを選択。なお、「就業体験（インターンシ ップ）」は教育学部は免除</li> <li>●選択科目（4単位） 別表に定める科目から2科目を選択 ただし、選択必修 A、B について所定の単位数を超 えて取得した場合には、選択科目に振り替えること ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●キャリアガイダンス（2回） 所定のガイダンスを2回受講すること。</li> <li>●就職ガイダンス（6回） 所定のガイダンスを6回受講すること。 ※ガイダンスの詳細は、6～7頁を参照</li> <li>●ビビットポイント（累計 700 ポイント） 所定の活動に参加し、累計 700 ポイントを 取得すること。（8頁を参照） ※上記のポイントには、キャリアガイダンス及 び就職ガイダンス 8回 480P（2H の場合） を含む。 ※入学時の付与ポイント 100P は除きます。</li> </ul>

## ▶ 履修モデル



※選択必修 A は、キャリア形成を目的とした科目群です。

※選択科目には、グローバルマインド醸成科目群と地域貢献マインド醸成科目群があります。

別表 H28 年度 キャリア総合力育成コース履修対象科目 (次頁へ続く)

カリキュラム・チェックリスト

教育育成科目・専門科目	分類	科目名	単位数	履修年次	学期	備考	キャリアデザイン力	リフレクション力	コミュニケーション力	チームワーク力	プレゼンテーション力	外国語運用力	地域貢献力		
選択/必修 選択必修 A (キャリア形成科目群)	入門科目	スタートアップセミナーA	2	1	前期	※スタートアップセミナーは、A 又は B のいずれか1科目のみ履修可	◎	◎	◎	◎	◎				
	入門科目	スタートアップセミナーB	2	1	前期		◎	◎	◎	◎	◎	◎			
	社会力養成科目	大学生の就職とキャリア	2	1,2,3	後期		○	○	○	○	○		○		
	発展科目	現代社会とキャリア	2	1,2,3,4	後期		○	○	○	○	○	◎			
		人と職業	2	2,3,4	前期		◎	◎	◎	◎	◎	◎			
		キャリアデザイン	2	2,3,4	後期		◎	◎	◎	◎	◎	◎			
	入門科目	実例中小企業経営論	2	1,2,3,4	後期		○	○	○	○	○		○		
	入門科目	先輩に学ぶ島根大学のこころと形	2	1,2,3,4	前期		○	○	△	◎	◎				
	選択必修 B (実践・課題解決科目群)	専門科目	就業体験	1	2,3,4		法文学部	○	○	◎	◎				
			就業体験	1	2,3,4		総合理工学部 ※学科ごとに履修年次が異なりますので履修の手引きを参照してください。	○	○	◎	◎				
発展科目		就業体験 I	1	2,3,4		生物資源科学部	○	○	◎	◎					
		就業体験 II	1	2,3,4			○	○	◎	◎					
		ビジネスマネジメント	2	2,3,4	前期		○	○	◎	◎	◎	◎			
発展科目		中山間地域フィールド演習	3	2,3,4	通年		○	○	◎	◎	◎	◎	◎		
選択 (グローバルマインド 醸成科目群)		発展科目	グローバルビジネスコミュニケーションA	2	1,2,3,4	前期	英語 I A, 英語 I B, 英語 II A, 英語 II B 計 4 単位既修者対象 または、TOEIC (IPを含む) 500 点以上の者を対象		△	○	○	△	◎		
			グローバルビジネスコミュニケーションB	2	1,2,3,4	後期			△	○	○	△	◎		
		発展科目	国際文化情報A (英語圏)	2	1,2,3,4	前期	英語 I A, 英語 I B, 英語 II A, 英語 II B 計 4 単位既修者対象かつ、TOEIC (I Pを含む) 500 点以上の者を対象 (隔 年開講)  ドイツ語 I, ドイツ語 II 計 4 単位既修者対象 (隔年開講)  フランス語 I, フランス語 II 計 4 単位既修者対象 (隔年開講)  中国語 I, 中国語 II 計 4 単位既修者対象 (隔年開講)  韓国・朝鮮語 I, 韓国・朝鮮語 II 計 4 単位既修者対象 (隔年開講)		△	○	○	△	◎		
			国際文化情報B (英語圏)	2	1,2,3,4	後期			△	○	○	△	◎		
	国際文化情報C (英語圏)		2	1,2,3,4	前期			△	○	○	△	◎			
	国際文化情報D (英語圏)		2	1,2,3,4	後期			△	○	○	△	◎			
	国際文化情報A (ドイツ語圏)		2	1,2,3,4	前期				○	○	○	◎	◎		
	国際文化情報B (ドイツ語圏)		2	1,2,3,4	後期				○	○	○	◎	◎		
	国際文化情報C (ドイツ語圏)		2	1,2,3,4	前期				○	○	○	◎	◎		
	国際文化情報D (ドイツ語圏)		2	1,2,3,4	後期				○	○	○	◎	◎		
国際文化情報A (フランス語圏)	2	1,2,3,4	前期			○	○	○	◎	◎					
国際文化情報B (フランス語圏)	2	1,2,3,4	後期			○	○	○	◎	◎					
国際文化情報C (フランス語圏)	2	1,2,3,4	前期			○	○	○	◎	◎					
国際文化情報D (フランス語圏)	2	1,2,3,4	後期			○	○	○	◎	◎					
国際文化情報A (中国語圏)	2	1,2,3,4	前期				○	○	○	◎	◎				
国際文化情報B (中国語圏)	2	1,2,3,4	後期				○	○	○	◎	◎				
国際文化情報C (中国語圏)	2	1,2,3,4	前期				○	○	○	◎	◎				
国際文化情報D (中国語圏)	2	1,2,3,4	後期				○	○	○	◎	◎				
国際文化情報A (韓国・朝鮮語圏)	2	1,2,3,4	前期				○	○	○	◎	◎				
国際文化情報B (韓国・朝鮮語圏)	2	1,2,3,4	後期				○	○	○	◎	◎				
国際文化情報C (韓国・朝鮮語圏)	2	1,2,3,4	前期				○	○	○	◎	◎				
国際文化情報D (韓国・朝鮮語圏)	2	1,2,3,4	後期				○	○	○	◎	◎				

注1: カリキュラム・チェックリストの「◎」「○」「△」は、対象科目で身につけることのできる力を3段階で示しています。「◎」が最大値

別表 H28年度 キャリア総合力育成コース履修対象科目 (前頁から続く)

カリキュラム・チェックリスト

教育育成科目・専門科目	分類	科目名	単位数	履修年次	学期	備考	キャリアデザイン力	リフレクシオン力	コミュニケーション力	チームワーク力	プレゼンテーション力	外国語運用力	地域貢献力	
選択/必修 (グローバルマインド醸成科目群)	発展科目	異文化コミュニケーション入門A	2	1.2.3.4 前期	前期	英語 I A, 英語 I B, 英語 II A, 英語 II B 計 4 単位既修者対象または、TOEIC (IPを含む) 500 点以上の者を対象		△	○		△	◎		
		異文化コミュニケーション入門B	2	1.2.3.4 後期	後期				△	○		△	◎	
		初級英会話A	2	1.2.3.4 前期	前期	英語 I A, 英語 I B, 英語 II A, 英語 II B 計 4 単位既修者対象または、TOEIC (IPを含む) 500 点以上の者を対象			△	○		○	◎	
		初級英会話B	2	1.2.3.4 後期	後期					○		○	◎	
		英語海外研修A	2	1.2.3.4 前期	前期							○	◎	
		英語海外研修B	2	1.2.3.4 後期	後期							○	◎	
		英語海外研修C (カリフォルニア州・海外基礎研修)	2	1.2.3.4 前期	前期								○	◎
		英語海外研修D (香港、シンガポール)	2	1.2.3.4 後期	後期								○	◎
		英語海外研修E (カリフォルニア州・国際プロフェッショナル養成)	2	1.2.3.4 前期	前期				◎	○		○	◎	◎
		英語海外研修F (セントラルフロリダ大学)	2	1.2.3.4 前期	前期								○	◎
		英語海外研修G (ヴァージニア・コモンウェルス大学)	2	1.2.3.4 前期	前期								○	◎
		英語海外研修H (ミシガン州立大学)	2	1.2.3.4 後期	後期								○	◎
		留学のための英語による教養基礎	2	1.2.3.4 後期	後期	TOEIC450 点以上の者を対象			△	△	○		◎	
		ビジネス英語海外研修	2	1.2.3.4 前期	前期					△	○		◎	
中国語圏の歴史と文化	2	1.2.3.4 通年	通年								◎	△		
韓国の文化と風土	2	1.2.3.4 前期	前期								◎	△		
グローバルチャレンジ：海外留学・インターン・ボランティアへの道筋	2	1.2.3.4 前期	前期				◎	○	○	○	○			
グローバルイシュー：国際社会が抱える課題と対応	2	1.2.3.4 前期	前期				◎	△	△	△				
選択/必修 (地域貢献マインド醸成科目群)	発展科目	国際化のなかの地域経済	2	1.2.3.4 後期	後期			◎				△	○	
		山陰の自然史	2	1.2.3.4 前期	前期							△	◎	
		たたらと現代製鋼	2	1.2.3.4 通年	通年							◎	◎	
		汽水域の科学 (入門編)	2	1.2.3.4 前期	前期					○		△	◎	
		汽水域の科学 (応用編)	2	2.3.4 後期	後期					○		△	◎	
		情報と地域-オープンソースと地域振興	2	2.3.4 後期	後期								○	◎
		酒一杯の酒から覗く学問の世界	2	3.4 後期	後期								○	◎
		フィールドで学ぶ「斐伊川百科」	2	1.2.3.4 前期	前期								△	◎
		島大ミュージアム学	2	1 後期	後期								△	◎
		環境問題通論 A	2	1.2.3.4 前期	前期	いずれか1科目のみ履修可			◎	◎			△	
		環境問題通論 B	2	1.2.3.4 後期	後期				◎	◎			△	
		地域社会の生活と安全	2	1.2.3.4 前期	前期								○	◎
		ジャーナリズムと地域社会	2	1.2.3.4 後期	後期				◎	◎			○	◎
		島根の企業と経済	2	1.2.3.4 前期	前期				○	○	◎	◎		◎

注1：カリキュラム・チェックリストの「◎」「○」「△」は、対象科目で身につけることのできる力を3段階で示しています。「◎」が最大値

## ◆ 正課外教育について

### ▶ キャリアガイダンス・就職ガイダンスについて

本プログラムでは修了要件として、キャリアガイダンス・就職ガイダンスの受講を義務づけています。本プログラムを修了するためには、以下の要件を満たす必要があります。



●キャリアガイダンスを2回受講すること

(「選択必修」オレンジ色が対象)

●就職ガイダンスを6回受講すること(「選択」青色が対象)

※インターンシップに参加する場合は、インターンシップの事前指導と事後指導(以下表◎印で表示)を各1回ずつ必ず受講してください。

#### 平成28年度就職(キャリア)ガイダンス予定(平成28年4月1日現在)

■ キャリアガイダンス(選択必修)    ■ 就職ガイダンス(選択)    □ 就職ガイダンス

必修/選択	日程			時限	タイトル
	月	日	曜日		
	4月	13	水	5・6	島根県で就活を成功させるためのセミナー
				7・8	希望者はテルサ(ジョブカフェ、ハローワーク)見学
				9・10	
選択必修(履修年次限定)		20	水	9・10	3年生向けキャリアガイダンス(4/27-7・8反復)
選択必修(履修年次限定)		27	水	7・8	3年生向けキャリアガイダンス(4/20-9・10反復)
	5月	11	水	7・8	就活における筆記試験(一般常識)受験(ペーパーテスト)
選択				9・10	前期オリエンテーション インターンシップの必要性と効果、情報収集について
選択				9・10	インターンシップ応募のためのエントリーシート、履歴書の書き方について
選択必修(履修年次限定)		25	水	5・6	2年生向けキャリアガイダンス
				7・8	希望者はテルサ(ジョブカフェ、ハローワーク)見学
選択	6月	1	水	7・8	しまね学生インターンシップ(夏季)説明会及び単位認定説明会 ※2コマ反復で実施します。 都合の良いコマに参加してください。
選択				9・10	
選択				9・10	自己分析(自分の強みと課題発見)について
		8	水	7・8	S-EQ解説(S-EQ受検者のみ)
		15	水	9・10	R-CAP解説(R-CAP受検者のみ)
		22	水	9・10	筆記試験(一般常識)の効果的な勉強法について
	7月	6	水	5・6	院生向けキャリアガイダンス
◎		13	水	7・8	インターンシップ事前指導(7/20-9・10反復)含:ビジネスマナー
選択必修(履修年次限定)			20	水	5・6
				7・8	希望者はテルサ(ジョブカフェ、ハローワーク)見学
◎				9・10	インターンシップ事前指導(7/13-7・8反復)含:ビジネスマナー
	10月	5	水	7・8	インターンシップ事後指導(10/12-9・10反復)
選択				9・10	後期オリエンテーション(10/12-7・8反復)
選択		12	水	7・8	後期オリエンテーション(10/5-9・10反復)
◎				9・10	インターンシップ事後指導(10/5-7・8反復)
選択		19	水	9・10	エントリーシート対策(自己PRを中心に)
選択				7・8	新聞の読み方講座 ~ 新聞から企業、業界を読み解く ~
選択	26	水	9・10	業界研究・職種研究の必要性と方法について	
選択	11月	2	水	7・8	業界研究セミナー(1)
選択				9・10	業界研究セミナー(2)
選択		9	水	7・8	業界研究セミナー(3)
選択				9・10	業界研究セミナー(4)
選択		16	水	7・8	業界研究セミナー(5)
選択				9・10	業界研究セミナー(6)
選択		30	水	7・8	業界研究セミナー(7)
選択				9・10	業界研究セミナー(8)
選択				5・6	公務員等ガイダンス
				7・8	
				9・10	
選択	12月	7	水	7・8	しまね学生インターンシップ(春季)説明会及び単位認定説明会
選択				9・10	エントリーシート対策(志望動機を中心に)
選択				9・10	採用者側の視点を知る(GD・集団面接・個人面接)

必修/選択	日程			時限	タイトル
	月	日	曜日		
選択	12月	21	水	7・8	メイクアップ講座
選択				9・10	面接時のマナーと身だしなみ
		26	月	1・2	グループディスカッション(1)
				3・4	
				5・6	
				7・8	
		27	火	9・10	※ 事前予約制とします。 予約方法等の詳細は改めてお知らせします。
				1・2	
				3・4	
				5・6	
	27	火	7・8	※ 事前予約制とします。 予約方法等の詳細は改めてお知らせします。	
			9・10		
			1・2		
			3・4		
	27	火	5・6	※ 事前予約制とします。 予約方法等の詳細は改めてお知らせします。	
			7・8		
			9・10		
			1・2		
選択	1月	18	水	9・10	就活スタートに向けての心構え(就活うつ、トラブル対策) 含:労働法セミナー
25		水	9・10	合同会社説明会の効果的なまわり方	
選択	2月	1	水	9・10	インターンシップ事前指導 含:ビジネスマナー
				13	月
		3・4			
		5・6			
		7・8			
		14	火	9・10	※ 事前予約制とします。 予約方法等の詳細は改めてお知らせします。"
				1・2	
				3・4	
				5・6	
		14	火	7・8	※ 事前予約制とします。 予約方法等の詳細は改めてお知らせします。
	9・10				
	1・2				
	3・4				
	14	火	5・6	※ 事前予約制とします。 予約方法等の詳細は改めてお知らせします。	
			7・8		
			9・10		
			1・2		
	16	木	1泊2日		就活直前合宿
					17
	3月	未定			島根大学合同企業説明会2018

※上記の日時、場所、内容等は変更になる場合があります。

### 平成 28 年度学部主催就職ガイダンス予定表 (平成 28 年 4 月 1 日現在)

■ 就職ガイダンス(選択)

選択必修/選択	学部	日程				タイトル	受講対象者
		月	日	曜日	開催時間又は時限		
選択	法文学部	5	18	水	5-6, 7-8 (同一内容反復)	就活オリエンテーション	所属学部生限定
		6月頃(日程未定)				公務員志望者向けスタートアップセミナー	全学開放
		6	29	水	9・10	ブラックバイトで悩む前に～労働法の知識があなたを守る～	所属学部生限定
		7	27	水	7・8	就活を継続する人のための就活ガイダンス	所属学部生限定
		8	5	金	7-8, 9-10 (同一内容反復)	夏休みにやるべきこと講座	所属学部生限定
		10	9	日	15:30~18:00	同窓生と現役学生が楽しく語る会	所属学部生限定
		11月~12月頃(日程未定)				求人票の見方・企業の探し方	所属学部生限定
		11	16	水	5-6, 7-8 (同一内容反復)	自己PR作成講座	所属学部生限定
		12月~1月頃(日程未定)				公務員志望者向け面接講座	全学開放
		12	7	水	5-6	自分の出身地に帰って就職したい人のための就活支援講座	所属学部生限定
		1	18	水	3-4, 5-6, 7-8 (同一内容反復)	WEBテスト対策講座	所属学部生限定
			25	水	5-6, 7-8 (同一内容反復)	就活準備総まとめ講座	所属学部生限定
	2	2	木	14:00~18:00	NHKアナウンサーに学ぶ・就活準備総チェックセミナー (2日間)	所属学部生限定	
		3	金	9:00~12:30			
	総合理工学部	5	20	金	16:15~17:15 18:00~19:00	就職活動オリエンテーション (理工系学生に特化した就職活動について説明)	所属学部生限定
		11	25	金	16:15~17:15 18:00~19:00	企業動向とこれからの働き方講座	所属学部生限定
		1	20	金	16:15~17:15 18:00~19:00	選考対策講座	所属学部生限定
		2	13	月	16:15~17:15 18:00~19:00	スタート直前総まとめ講座	所属学部生限定
生物資源科学部	※決定次第、ホームページにてお知らせします						

※上記の日時、場所、内容等は変更になる場合があります。



## ▶ ビビットポイントについて

島根大学では、自立心やコミュニケーション能力の育成を図るため、ボランティア活動、サークル活動等の課外活動に対してポイントを付与する独自の制度を導入しています。そして、このような課外活動も教育の一環として位置づけています。このポイントは、大学のマスコット・キャラクターの名称にちなんで「ビビットポイント」と呼ばれています。



獲得したポイントは、書籍・文房具に交換できるほか、一定条件のもと、授業料の免除にも適用されます。本プログラムでは、累計 700 ポイントの取得を修了要件としています（ただし、入学時に付与される 100 ポイントは除きます）。また、ガイダンスの受講もポイントに組み込むことができます。



ポイント対象活動と付与ポイントの詳細については、以下の表を参照してください。

インセンティブ・ポイントの対象となる活動と付与ポイント一覧（平成 28 年 4 月 1 日現在）

大分類	小分類	正課外活動コード	正課外活動名称	説明	ポイント獲得に必要なもの	ポイント	単位	
ボランティア活動(学外)	災害・救助	1110	災害支援	国内外の被災地における救援活動	証明書	70	1/時間	
		1120	人命救助	火災・事故等での人命救助	新聞記事等	1000	1/回	
	医療・福祉	1210	障害者等支援	障害者のための各種支援活動 例：ノートテイク等	証明書	40	1/時間	
		1220	福祉施設等支援	介護施設及び障害者施設等での各種支援活動 例：老人ホーム等への慰問	証明書	15	1/時間	
		1230	医療施設等支援	医療施設等での支援活動 例：病院ボランティア	証明書	15	1/時間	
			1240	献血	献血による医療への貢献	献血手帳	50	1/回
	教育・文化	1310	教育支援活動	学校等教育施設での支援活動 例：運動会の支援（教育学部基礎体験は別途ポイント加算）	証明書	10	1/時間	
		1320	学術支援活動	学会、講演会等での支援活動	証明書	10	1/時間	
		1330	芸術・文化支援活動	芸術及び文化に関するイベント等への支援活動	証明書	10	1/時間	
		1340	スポーツ支援活動	スポーツ大会への支援活動	証明書	10	1/時間	
	地域貢献	1410	地域貢献活動	地域の行事等への支援活動 例：緑化活動	証明書	25	1/時間	
		1420	企画・運営支援	自治体等における企画・運営の支援活動	証明書	25	1/時間	
		1510	留学生支援	留学生への支援活動	証明書	15	1/時間	
国際貢献	1520	海外ボランティア活動	外国での各種ボランティア活動	証明書	30	1/時間		
	ボランティア活動(学内)	2110	学内ボランティア活動	学内における環境整備等への支援活動 例：構内一斉清掃	当日カード持参	20	1/時間	
2120		国際交流活動	留学生等に対する支援 (チューターとしての生活指導は除く)	当日カード持参	10	1/時間		
教育・研究関係	教育・研究活動	3110	資格取得(国家資格)	各種国家資格の取得(卒業要件となるものを除く) 例：行政書士	合格通知書等	200	1/資格	
		3111	資格取得(その他)	国家資格以外の各種資格の取得 例：秘書検定	合格通知書等	100	1/資格	
		3120	研究発表	学会等での研究発表	パンフレット等	100	1/回	
		3130	教育協力	学内での学生参加のセミナー等の司会者等	当日カード持参	30	1/時間	
		3140	教育・研究協力	アンケート等への協力 (全学または学部を対象とするものに限る)	名簿により登録	10	1/回	
学内活動	学内活動	3150	企画・運営支援	学内における企画・運営の支援活動	証明書	20	1/時間	
		4110	委員長(学内行事)	学生生活推進会、学友会、大学祭実行委員会の代表者	役員名簿により登録	500	1/年	
		4120	役員(学内行事)	学生生活推進会、学友会、大学祭実行委員会の役員	名簿により登録	200	1/年	
		4130	学生委員	大学の企画・運営に関する各種委員会委員等 例：EMS委員	名簿により登録	200	1/年	
		4140	サークル代表	各サークルの代表である部長等 (複数サークルのカウントはしない)	名簿により登録	100	1/年	
		4150	サークル活動	各サークルの部員(複数サークルのカウントはしない)	名簿により登録	50	1/年	
各種活動の優秀者	各種活動の優秀者	5110	サークル活動成績優秀者(全国)	全国大会での入賞者	新聞記事、表彰状等	300	1/回	
		5120	課外活動成績優秀者(西日本)	西日本地区を対象とした大会での入賞者	新聞記事、表彰状等	200	1/回	
		5130	課外活動成績優秀者(中国地区)	中国地区を対象とした大会での入賞者	大会成績の証明等	100	1/回	
		5140	その他優秀者	上記以外で特に優秀な活動をした者	新聞記事等	別途加算	1/回	
学内表彰者	学長、学部長表彰	6110	学術、研究面での学内表彰者	学内において、表彰規定により表彰された者又は学部等で研究面の活躍等を表彰された者	学長表彰該当者及び学部からの表彰者報告	200	1/回	
教育学部 1000 時間体験学習	1000 時間体験学習	7110	基礎体験実習分(必修を除く)	教育学部 1000 時間体験に関するもの(教育学部基礎体験台帳より分類)	教育学部から時間データの一括報告	3	1/時間	
入学時ポイント	入学	9100	入学	新入生全員にポイントを進呈		100	1回	

※原則として謝礼が支払われるものは除きます。

## ◆ プログラム履修者の特典

### ▶ キャリアカウンセリング

本プログラムではプログラム履修生に対して、キャリアカウンセリングによるフォローアップを行っています。学修への取り組みや就業力の修得度を振り返りながら、就業力向上のためのアドバイスをを行います。

### ▶ キャリアノート

本プログラムでは、プログラム履修生に対してキャリアノートを配布しています。キャリアノートとは、就業力の修得度や学修成果、正課外活動の記録などを保管するファイル(ポートフォリオ)です。キャリアノートに様々な学修記録を保管することにより、正課教育・正課外教育における学修を通しての成長を再確認することができます。



キャリアノートに保管した記録は、就職活動時の自己分析や、キャリアカウンセリングなどに活用することができます。

### ▶ 各種講座(セミナー)

本プログラムでは、就業力向上のための取り組みとして、スキルアップのための各種講座(セミナー)を開催します。

これらの講座は、正課外教育の一環として実施するものであり、社会人生活で役立つ様々なスキルを身につけることを目的としています。プログラム履修生であれば、誰でも気軽に受講することができます。



## ◆ 修了証明書

各コースにおける修了要件を満たした方には、修了証明書が授与されます。これは、島根大学で一定水準のキャリア教育プログラムを修了したということを示す証明書です。就職活動の際に、履歴書等に記載することができます。

3年前期終了後、所定の手続に従い、修了見込証明書が交付されます。

修了見込証明書を就職活動の際に活用することで就職活動を有利に進めましょう。



修了証明書	番号
学課	学科
氏名	
本学が定める就業力向上キャリア教育プログラムの下記コースを修了 したことをここに証明する	
定	
出願者の名称	
出願者の職名	
平成 年 月 日	
島根大学長 印	

## ◆ 就業力の修得度評価について

本プログラムでは、対象科目における7つの就業力の修得度について、視覚的に確認することができます。単位認定などとは別に、就業力の修得度に対する教員評価・自己評価の結果が確認できます。修得度は、レーダーチャート・積み上げ式棒グラフで表示されます。

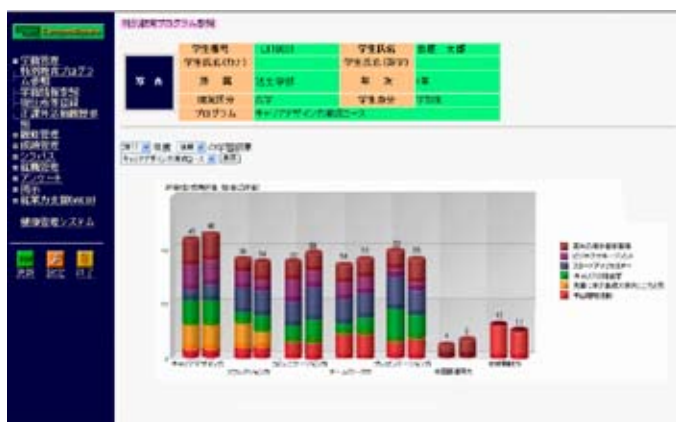
対象科目を通じて、どのような就業力を身につけることができるのかについては、別表（4ページ～5ページ）を参照してください。別表のカリキュラム・チェックリストに、修得可能な就業力が3段階で評定されています。

### ▶ 就業力の修得状況（例）



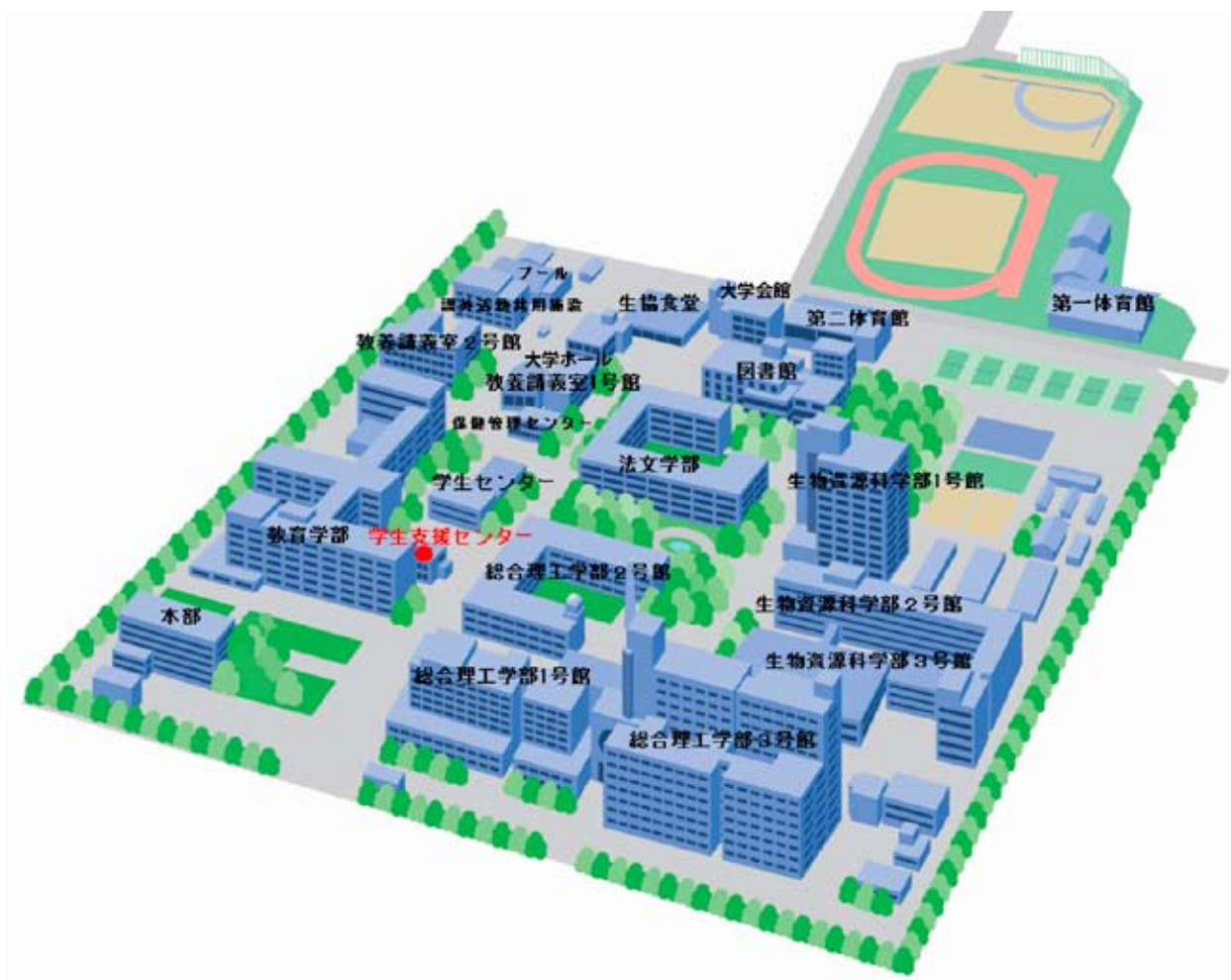
半期ごとに、就業力の修得度が評価されます。

教員評価と自己評価のそれぞれについて、7つの力ごとの就業力の修得度を平均値化した値を算出します。そして、これらの結果を半期における学修効果として、レーダーチャートで表示されます。



就業力の修得度は、積み上げ式の棒グラフからも確認することができます。

評価対象となる科目には、それぞれ3段階での重みづけがされています。教員評価と自己評価に重みづけ得点を掛け合わせた得点が、就業力の修得度として加算されていきます。



## 問い合わせ先

島根大学キャリアセンター（学生支援センター1階）

TEL：0852-32-6054

E-mail：syugp@jn.shimane-u.ac.jp

発行：島根大学キャリアセンター（教育・学生支援部学生支援課）

〒690-8504

島根県松江市西川津町1060

TEL：0852-32-6054

E-mail：syugp@jn.shimane-u.ac.jp

ホームページ（キャリアセンター）：<http://career.shimane-u.ac.jp/>

ホームページ（就業力育成特別教育プログラム）：<http://syugyo-s.jn.shimane-u.ac.jp/>